

# 仙台市森林アドバイザーの会 もいっと仙台つうしん

新年度号(2013・4月)

<http://blog.canpan.info/morittosendai/>



## 巻頭言

## 「森と人」

代表幹事 角田尚一

私達の会のセカンドネーム「もりつと仙台」は第一期生の〇女史の命名によるものです。もりつと・・・森の人、守る人、盛り人（頑張る人）等色々な意味を込めた命名だと聞いています。まさに我々の会にぴったりの名前だと感心しています。

その昔人は森から出でて二足歩行を編み出しそれ故に発展を成し得たと言う。それ故に森は人の原点と言えると思います。更に遡れば生命は海から生まれたと言う。更にその海は地球46億年の歴史の大半を費やして生命を生み出した。その生命の誕生から人類に至る迄も気の遠くなる様な年月を経て現在の我々があるのです。我々の人体を構成している元素は海にあり宇宙にも存在していると言う。人が森に入り癒され元気を貰い、海を見て雄大な気分になり星空を見て壮大なロマンに浸れるのも、全て人類の原点であるからなのでしょう。

地球が46億年の歴史をかけて造り上げた大自然が今危機に瀕して居ると言います。人間は自分達の都合に合わせてあまりにも便利だけを追求し其れが為に膨大なエネルギーを消費し、地球を傷め尽くしたツケが必ず来るものと思われまます。物質的には多少豊かになったかも知れないが其れが為に失ったものの方が大きい様な気がします。

「三丁目の夕日」の時代が全てとは言いませんが、少なくとも今よりは人情味があって良かった様な気がします。最近では権利ばかり主張して義務をさっぱり果たしていない人が多いと思うのは歳を取ったせいだろうか。

日本は資源の乏しい国だと言われているようですが、我国には森と人と言う大きな資源が有ります。特に森は国土の70%を占めかつ木材資源は年間8千万立米ずつ増えている膨大な資源が有ると言います。残念ながらこの資源が有効に使われてはいないのが現状です。日本は気候的に森を育てる条件が整っています。私達個々の力は小さいものですが団体として纏まれば大きな力となります。「人間は植物無しでは生きられないが植物は人間を必要としない」この言葉を常に念頭において森を大切にしながら社会貢献のできる団体になればと願うものです。

## 定時総会報告

4月6日（土）15時より、第9回定時総会が仙台市市民活動サポートセンター6階セミナーホールにおいて開催されました。来賓として仙台市農林土木課より農林土木課長および林務係長をお迎えして、会員41名（委任状19名）が出席し議事を行いました。

最初に角田代表から「当会は今後も社会貢献の出来る活動を目指していきたい」との開会挨拶の後、農林土木課長より当会の活動に対する感謝の言葉と第10期養成講座が終了し18名のアドバイザーが誕生したことの報告がありま

した。



次に新会員（10期生）の紹介の後、議長に小倉氏（9期生）を選出して審議に入りました。昨年度の事業と今年度の計画及び役員の変更に関する審議事項5議題について、各担当幹事より報告あり、提案通りすべて承認されました。

新役員 (敬称略・50音順)

- ・再任役員（16名）  
伊藤和夫、岩崎令三、尾形典子、及川信彦  
加納栄二、駒野健吾、今野捷造、今野正道  
佐藤士郎、汐海謙二、角田尚一、土井 洋  
水谷尚文、目黒真佐子、由比文夫、吉田智彦
- ・新任役員（5名）  
池田賢一、大崎 秀、小倉吉男、寺沢信志  
藤倉良記
- ・再任監事（2名）  
勝亦 薫、坂井孝次郎
- ・評議員（5名）  
佐藤英雄、楠あゆ子、千葉春美、野瀬壽一  
升 和子

最後に、新年度事業計画の一つ荒浜「もりっとの丘」計画案が担当の及川幹事から資料を使い説明がありました。植樹は5月12日（日）に予定していますが、具体的には次回の役員会で検討する予定です。

議長の議事進行が手際よく総会は予定通りの時刻で終了、16時過ぎより懇親会に移りました。



## 活動報告

### 安全祈願・冬芽観察

1月20日（日）一高山保存緑地 参加者6名  
今年最初の活動であるため、まず初めに山神様に昨年の無事故のお礼と今年の安全祈願をしました。お神酒・お米・塩・するめ・みかん等を供え全員で拝礼。

その後目黒さんの指導で一高山の木々の冬芽等を観察しました。昨年は少なかったマンサクの花芽が多く見られました。人数が少なく残念でしたが、その分冬芽の特徴等が良くわかったと思います。

最後に目黒さんが作られた子供用のクラフトのサンプルや日ごろから材料を準備する必要性の説明を受け、参加者全員に一個づつサンプルをいただき11時過ぎに解散しました。

### スキーの集い

2月2日（土）晴れ 泉ヶ岳スプリングバレー  
参加者6名

快晴のポカポカ陽気で積雪125cm 粉雪のゲレンデはザラザラとなってきましたが楽しくフルタイム滑りました。

皆さん、上級クラスの滑りでコーチのしがいがあったと駒野指導員の感想でした。

### 10期生養成講座関係

2月2日（土）晴れ 青木市有林 参加者11名  
今年最初の山仕事は春を感じさせる暖かい日となりました。最高気温12.9℃、久しぶり

に2桁の気温、上着を脱いで作業をしましたが汗ばむ陽気でした。



今回は青木市有林において、農林土木課の委託を請け、我々会員も受講してきた「仙台市森林アドバイザー養成講座」で、植林作業の実習を行う場所の地拵えを行いました。今後、養成講座第10期生が講座修了日の2月23日にヤマザクラを植樹する予定です。

植樹の場所は3・4・5区に囲まれた山頂部周辺ですが、南側斜面は雪が溶けて全く無い状態、北側は足首ほどの積雪でした。

南側は積雪で笹の根本まで刈りきれないところもありましたが、今日は笹と灌木の刈り払い、明日は小柴の巻落し、棚積み整理を行うこととしました。

2月3日（日）晴れ 参加者6名

前日に引き続き地拵の仕上げを行いました。

全面にわたって刈払った枝条を巻き落とし等高線に沿って棚積みし杭を打って筋状に作りました。

2月23日(土) 湯元市民センター 4名

養成講座終了日に10期生の皆さんの新加入申込受付に出動しました。

加入申込書、会費、保険料をいただいて領収書作成交付、仙台市森林アドバイザーの会の腕章貸与、この場では15名の加入申込がありました。

なお午前中に、先日地拵えした場所で講習終了の記念植樹が行われました。

今朝の積雪が5~10cmあり、快晴ではありませんでしたが山の頂上付近でときどき突風に見舞われながらの記念植樹となりました。



### 今年度最後の山仕事

3月24日(日)曇り 秋保天守閣自然公園 参加者11名

2か月ほど降雪のため山仕事を休まざるを得ませんでしたので久しぶりの山仕事でした。集合時刻8時の気温は1℃で機材の点検、準備の手がかじかむ感じでした。

作業道登り口に直径40cmほどのコナラの巨木が切り倒され作業道を覆っていたので、これを玉切り、片付け方をしました。1時間ちょっと格闘し、それからまた機材を背負って今日の伐採現場にたどり着いたら10時過ぎていました。

気持ちを切り替えて、現場の下草(笹)刈りから1時間半ほど徐伐作業。作業を終え温泉に浸かって昼食、歓談後2時過ぎ散会となりました。

広大な雑木林なので計画を立て、10期生の実地訓練を加えながらじっくり取り組む必要があります。



## 活動予定とお知らせ

### 今後の活動予定

- 4/17(水) 青木市有林下刈り 9:30 集合
  - 4/19(金) 泉ヶ岳芳の平沢伐 9:00 倉庫前集合
  - 4/20(土) 泉ヶ岳一斉清掃 8:30 集合
  - 4/23(火) 臨時役員会 18:00 より
  - 4/25(木) 秋保天守閣公園除伐 8:00 集合
  - 5/4(土) 一高山緑地公園 9:30 集合
  - 5/7(火) 定例役員会 18:00 より
  - 5/12(日) 荒浜もりっとの丘植樹 時間未定
- ※事前の変更はブログに随時掲載していますが、直近又は当日の変更や詳細は担当幹事まで連絡して下さい。

### 泉ヶ岳一斉清掃

泉ヶ岳山開き当日、一斉清掃が行われますので奮ってご参加下さい。なお清掃開始は山開きセレモニー終了後、終了予定は11:00頃を予定しています。

- ・日時: 4月20日(土) 8:30 集合
- ・集合場所: 泉ヶ岳大駐車場(市民会議横断幕前)

- ・清掃場所: 泉ヶ岳大駐車場・やすらぎの森周辺

### 会費納入のお願い

4月6日現在で56名(総会員数74名)の年会費納入がありました。今月より本格的に活動がはじまりますので、未納の方は早急に保険を含め会費の納入をお願いします。

会活動でチェーンソーを使用する方は2,300円(年会費+ボランティア保険)にスポーツ保険800円を加算して3,100円です。チェーンソーを使用しない方は2,300円(年会費+ボランティア保険)です。

振込む場合は以下の口座をお願いします。

- ・振込先 七十七銀行 本店  
(普) 7672772
- ・口座名 仙台市森林アドバイザーの会  
代表幹事 角田尚一  
(会計担当: 水谷)